

子育て支援センターはみんな 4月の子育ての広場

就学前のお子さんと保護者が利用できます。

行事名	日時
ほっぷ (0～2歳児優先の日)	毎週火曜日 13:00～16:30 毎週木曜日 10:00～12:00
★♣シール帳づくり	1日(水) 10:30～11:30
★ひがしふくし広場へ行こう「アイロンビーズづくり」(現地集合)	2日(木) 15:00～16:00
★春の散歩	8日(水) 14:30～16:00
★親子ふれあい遊び	15日(水) 10:30～11:30
おおきくなったかな (身長・体重測定)	16日(木) 10:00～16:00
★こどもの日お祝い会	22日(水) ①10:30～11:30 ②14:30～16:00

- ※★印がついているものは要申込
- ※♣印がついているものは、小学生の兄弟も参加可
- ※8日(水)の午前、1日(水)・15日(水)の午後は利用できません。

問合せ ☎62-3147

※育児の悩みごとや相談も受け付けています。



4月 認定こども園ひまわり・ピパの子保育園 開放事業

申し込みが必要です。

どなたでもお気軽にお越しください。

認定こども園ひまわり・一緒に遊ぼう会

かぶと 兜作り

日 4月15日(水) 10時～11時

定 親子2組

持 上靴、飲み物

申問 ☎62-1042

ピパの子保育園・ピパのこくらぶ

同年齢クラスであそびましょう

日 4月22日(水) 10時～11時

持 上靴

申問 ☎35-4711

びばいの 子育て 情報

日 日時
所とところ

内 内容

対 対象

定 定員

講 講師

参 参加料・料金(表示なしは無料)

持 持参するもの

締 締め切り

申 申込み

問 問合せ

産後ケア事業

お母さんの産後の体調相談や授乳に関する事など、育児の疑問や不安、お子さんのからだや成長などの心配ごとを医師・助産師・栄養士・保健師に相談することができます。

日 4月28日(火) 10時～正午

対 12カ月未満のお子さんと母親

締 4月21日(火)

所 問 保健センター

☎62-1173



▲産後ケア

病児保育室の利用

お子さんが病気のため保育園や幼稚園に預けられず、保護者や家族も

仕事の都合などでお子さんの看護が困難なときに、保育士や看護師が一時的にお子さんを保育・看護します。

日 月～金曜日(祝日、年末年始を除く) 8時～18時

所 病児保育室(市立美唄病院併設)

対 満1歳～未就学児

参 市市民税課税世帯

日 月額2,000円

課税世帯：無料

▼生活保護受給世帯、市民税非課税世帯

※保育料のほか、給食を希望される場合、別途400円がかかります。

※毎年度、事前に登録が必要です。

申 「利用登録申込書」は市ホーム

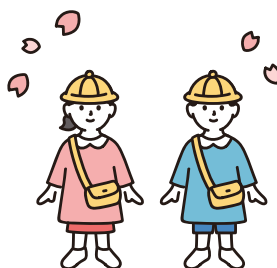
問

ページまたは病児保育室および子育て支援センターに配置のほかに市内保育施設で配布予定(4月上旬)

病児保育室
☎090-6215-8842



▲病児保育室



地域おこし協力隊とは？

地域おこし協力隊は、都市部から過疎地域等に移り住み、地域の課題に向き合いながら、地域の人たちと一緒に活動しています。地域ブランド化や特産品のPR、スポーツ振興など、さまざまな活動に取り組みながら、その土地に根づいて暮らしていくことを目指しています。

旅する視点で見つけた農業の魅力



おかざき しょうま
岡崎 翔馬

活動内容
農産物のPR

— 協力隊になる前は何をしていましたか？

大学で地域社会学を学んでいました。在学中に友人に誘われ、まちづくりプログラムに参加した時に地方創生の取り組みの面白さに気付き、全国各地のまちづくりプログラムや地域課題発見インターンに参加するようになりました。これをきっかけに旅行も好きになり、その土地ならではの景色やおいしいものを探ること、人との触れ合いなどが今の活動につながっていると思います。

— 現在、どんな活動をしていますか？

市内外でマルシェやイベント等を開催したり、SNSを活用しながら、農産物のPR活動を行っています。また、自分のことを知ってもらうために、地域のイベントに積極的に参加しています。

— どんどころにやりがいを感じますか？

農産物を紹介した時に、「おいしいね」と言ってもらえることがとてもうれしいです。また、農家さんとの交流を深めることができることも、この仕事ならではの楽しみだと思います。

— 美唄の好きなところを教えてください

若者の挑戦を応援してくれる方が多いところです。1月に主催した餅つきのイベントも、地域の方に応援していただいたおかげで無事に開催することができました。

私のキーワード

#農産物PR
#マルシェ
#旅行



札幌のイベントに参加し、農産物をPRしている様子

“やっかいものの雪”を味方に

私のキーワード

#利雪
#自然エネルギー
#変化と挑戦



利雪事業の取り組みを説明している様子

— 協力隊になる前は何をしていましたか？

外食企業で会社員を経験した後、2020年に食品関係の会社を設立しました。利雪事業に関わる商品開発をきっかけに、協力隊員として利雪事業に挑戦しようと思いました。

— 現在、どんな活動をしていますか？

雪を活用した自然エネルギーへの転換や、市内外で稼働する雪冷房など、利雪に関する取り組みを市民の方はもちろん、市外の方にも知ってもらうよう、PR活動に取り組んでいます。

— どんどころにやりがいを感じますか？

協力隊として新しい取り組みである利雪事業について、事業者の方々や地域の皆さんに知ってもらえる瞬間にとってもやりがいを感じます。

— 美唄の好きなところを教えてください

温泉や桜の名所など、1人でも仲間とでも穏やかな時間を過ごせる場所と景色が多いところに魅力を感じます。



いづか ただし
飯塚 忠志

活動内容
利雪事業

隊員の紹介や最新情報はこちらをご覧ください >>>



▲協力隊
フェイスブック



▲紹介動画